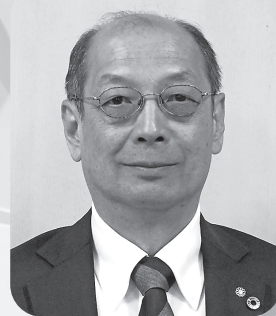


## 70周年 その先へ



御宿町長  
原 宏

あけましておめでとうございます。

町民の皆さまにおかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

平素より、町政への多大なご理解、ご協力をいただいていることに、厚く御礼申し上げます。

昨年は、町内外から多数のご来賓の皆さまのご臨席を賜り、御宿町合併70周年式典を挙行し、これまでの御宿町の発展にご貢献・ご尽力された方々に感謝の意を表すとともに、これからの御宿町の発展を願いました。

今までの歴史を振り返るとともに、これを契機とし就任2年目にあたり、さらなるまちづくりに向けて動きを加速させてまいります。

国内では、憲政史上、初の女性総理の誕生による、国の動きに国民の期待が高まっており、新たな時代を迎えることになるのではと感じております。

大阪万博スペイン館での本町の先人によるスペイン船の海難救助の史実の紹介がきっかけとなり、スペイン上院議員団友好グループが御宿町を訪問され、自国民の救助に対する感謝の意が表されたプレートの受贈につながりました。

さらにはスペイン大使館のご配慮により、万博スペイン館での展示物をお譲りいただきましたので、町民の皆さまにご覧いただけるよう、展示の準備を進めております。

また、メキシコアカプルコ市から「日本のともだち協会」の皆さまの御宿町訪問など、国際交流が再開された年となりました。就任以来、町民の皆さまの声を聴く町政を心がけてまいりました。

その一つとして、町民の皆さま

まとの対話の窓口「はら町長とハラを割って語る会」では、多数の方から様々なお話をいただきました。真摯に御宿町のことを考えてくれる方のお気持ちに嬉しさを感じております。この取組はこれからも継続して開催しますので、皆さまの提案をお待ちしています。

様々な視点からの貴重な提案を受け、実現可能なことから取り組んでまいります。

「停滞の町から挑戦のまちへ」を實行できるよう、役場内に駅裏部田地区再開発、有識者による御宿ビーチタウン協議会の運営、空き公共施設の活用に関することなど重点施策を担当する部署を設け、町の活性化を進めてまいります。

公約として掲げた8項目、①子育て支援、②御宿小学校更新、③バリアフリー化、④獣害対策、⑤外部へのPR活動強化、⑥駅裏部田地区再開発、⑦インフラ整備、⑧老朽化した施設対策についても具体的に協議、検討を進めます。

国においては、昨年6月に閣議決定された「地方創生2.0」では「新しい日本・楽しい日本」

をつくり出していくための政策が展開されます。これらに基づき、町でも公民連携の取組、民間活力を導入し、新たな夢に挑みます。町内でも民間による新たな事業の動きが見られます。近隣市町との広域連携も進め、行政の効率化を図ります。

豊かな自然に恵まれ、人情味あふれる御宿町。これからの御宿町が目指す姿をつくるのは皆さまです。

町民の皆さま方におかれましては町政への積極的参画と、より一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本年が皆さまと本町にとって実りある素晴らしい年となることを心よりお祈り申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。

令和8年1月吉日

御宿町長 原 宏